

第23回障害児保育セミナー

期日：2013年12月1日（日）

会場：とちぎ男女共同参画センターパルティ

（宇都宮市野沢町4-1 TEL028-665-7700）

障害児保育においては、発達特性を見極めたうえで援助を行うことが重要となります。今回のセミナーでは、早期発見・早期療育の視点からの発達支援の課題について、また発達の基本となる母子関係のあり方についての講演から、これからの援助のあり方を学びます。

9:15	受付
10:00 ～ 12:00	早期発見・早期療育の視点からの発達障害児への発達支援 国立国際医療研究センター 国府台病院 児童精神科 宇佐美 政英 先生
13:00 ～ 15:00	乳幼児期における母子関係への保育支援 慶應義塾大学医学部小児科教室 講師 渡辺 久子 先生

対 象：幼稚園・保育園・通園施設・学校等の先生及び保健・福祉関係者など

定 員：250名

申込方法：次の事項をご記入の上、葉書又は FAX で下記あてにお送りください。（1枚の葉書に複数名での申し込みも可）

①氏名（ふりがなを必ず明記して下さい）、②所属名・住所・電話・FAX、又は自宅住所・電話・FAX、③職種

※昼食は各自ご用意下さい。

申 込 先：〒329-1105 宇都宮市中岡本町 3674-54 秋場美智子宛

FAX 028(673)2597

申込期限：2013年11月16日（土）まで（定員になりしだい締め切ります）

参加費：1,000円

参加費は郵便払込票で口座番号「00320-9-7601」加入者名「障害児保育セミナー」、又は足利銀行戸祭支店（普通）口座番号「2616387」「障害児保育セミナー代表 秋場美智子」に振り込んで下さい。なお、払い込まれた参加費は返金できませんので代理の方の参加をお願いします。

問い合わせ先：秋場美智子

FAX 028(673)2597（問い合わせは FAX でお願いします）

主催 障害児保育セミナー実行委員会

（実行委員長 吉野小児科医院院長 吉野良寿）

後援 栃木県 栃木県社会福祉協議会 栃木県小児科医会

【プログラム】

時間	演題・講師	内 容
10:00 ～ 12:00	早期発見・早期療育の視点からの発達障害児への発達支援 国立国際医療研究センター国府台病院 児童精神科 宇佐美 政英 先生	集団保育において発達が気になる子ども達について、どのように問題を見極め、発達を支援していくか、早期発見・早期療育の視点から保育の課題や保護者への支援のあり方を学びます。
宇佐美先生は児童精神科の専門医として、発達障害をはじめとして児童の様々な精神的な問題の診療・研究に携わっておられます。また健診等を含めて地域支援にも関わられ幅広くご活躍されています。著書としては「現代社会とうつ病 (14)『児童・思春期のうつ病とその治療』(最新医学 67 巻 6 号、最新医学社)、「素行障害—診断と治療のガイドライン」(分担執筆、金剛出版)など多数あります。		
13:00 ～ 15:00	乳幼児期における母子関係への保育支援 慶應義塾大学医学部小児科教室 講師 渡辺 久子 先生	子どもの心の発達は乳幼児期の母子関係が重要な役割を果たします。母子の精神保健の視点から、保育においてどのように子どもとその母親に関わればよいのかを学びます。
渡辺先生は小児精神科医学、精神分析学、乳幼児精神医学の専門医として、乳幼児期から思春期までの子どもたちの問題について診療・研究に携わっています。また FOUR WINDS 乳幼児精神保健学会会長として活躍され、2008年8月にアジア初の世界乳幼児精神保健学会第11回世界大会を横浜で開催され、日本組織委員会の会長を務められました。著書としては「母子臨床と世代間伝達」(金剛出版)、「赤ちゃんの精神保健—母子を守る社会風土の再生」(こころの科学 N0166、日本評論社)など多数あります。		



【交通機関利用】

◆関東バス利用
JR 宇都宮駅西口 (8 番乗り場、約 25 分)
日光東照宮、今市車庫、船生、山王団地、石那田方面行 → とちぎ男女共同参画センター下車 徒歩 2 分